

ワイン第48号  
令和4年2月21日

日本ワイナリー協会関係者 各位

日本ワイナリー協会

日本ワイナリー協会主催ハイブリッド・オンラインセミナー

Making Pinot Noir in 2 places: Bourgogne & Hokkaido

-2拠点（ブルゴーニュ&北海道）でピノ・ノワールを造る

平素、日本ワイナリー協会の活動にご協力いただきありがとうございます。

本年度最初のセミナーをご案内いたします。ピノ・ノワールにフォーカスしブルゴーニュと日本の2会場（北海道、長野）をオンラインで結び、ライブ視聴も可能なハイブリット方式で開催いたします。

ピノ・ノワールは、興味あるいは憧れをもつ造り手が多い品種ですが、国内の生産量はまだまだ少なく品質面においては改善が望まれる品種です。こうした背景の下、前半は函館にブドウ園を開いたブルゴーニュの名門ド・モンティーユ家の当主にして函館進出を決めたエティエンヌ・ド・モンティーユ氏に、ピノ・ノワールの産地として評価されるオレゴンやニュージージーランドではなぜ日本の函館なのか、自らが北海道で余市産ブドウによる委託醸造の仕込みに携わったワインをテイastingしながらその醸造手法について、さらに醸造を経験し改めて日本のピノ・ノワールをどのようにとらえたかなどをお話しいたします。

後半は、日本のピノ・ノワールの造り手によるテイasting・セッション。ワインをテイastingしながら、各造り手に自社ワインについてお話しいただきます。モンティーユ氏にもブルゴーニュで同じワインをテイastingしながらセッションに加わっていただきます。

## 【 記 】

- 日 時 4月7日（木）16:00-18:00
- 講 師 エティエンヌ・ド・モンティーユ

ドメーヌ・ド・モンティーユ及びド・モンティーユ北海道代表  
(ブルゴーニュよりオンライン参加)

- テイスティング・セッション ワインと登壇者
  - ヴィラデストワイナリー 小西 超
  - チトセワイナリー 三澤 計史
  - 山崎ワイナリー 山崎 亮一
  - エティエンヌ・ド・モンティエユ
  
- 会 場
  - 北海道 北海道大学（札幌駅より徒歩、会場詳細は受講証とあわせて送ります）
  - 長 野 アルカンヴィーニュ（長野県東御市和 6667 電話：0268-71-7082）

\*両会場とも社用車等を運転しての来場は不可。

長野会場はしなの鉄道田中駅より送迎バスをご利用いただけます。  
 （15：20 田中駅集合、往復バス代 1,000 円、事前申し込み制）
  
- 試 飲
  - ド・モンティエユ北海道 驚 2019
  - ドメヌ・ド・モンティエユ ヴォルネイ 1 級畑レ・ミタン 2018
  - チトセワイナリー 北ワイン ピノ・ノワール 2019
  - 山崎ワイナリー ピノ・ノワール 青ラベル 2019
  - ヴィラデスト ピノ・ノワール 2019
  
- 受講料
  - ワイナリー協会 会 員 5,000 円
  - 非会員 7,000 円

当日徴収しますので、お釣りがないようにご持参ください。
  
- 受講申込 eメールにて別紙申込書をメール本文内にコピー＆ペーストして記入しお送りください。  
 両会場とも定員 32 名、受講はワイナリー協会会員を優先させていただきます。  
 会員外のワイナリー勤務者、ワイナリー創業予定者については、受講予約を事前受付し、3 月 18 日以降に定員に達していない場合、予約受付順に受講証を送付いたします。
  
- オンライン視聴は無料、4 月 3 日までに事前登録をしてください。

申込書送り先 eメールアドレス： [workshop@yoshu.or.jp](mailto:workshop@yoshu.or.jp)

会場受講申込締め切り： 4 月 1 日